





5月18日 月曜日

読者ホットライン 紙面へのご意見・ご質問 0852-32-3333 購読のお申し込み 0120-49-2550

きょうの紙面

19 没入「ばけばけ」の世界



「ばけばけ」の再現セットや実際に使った衣装を展示する「ドラマ館」が松江市役所にオープンした。

20 米中 一部関税下げで合意

中国商務省は、米国と中国の双方が一部品目の関税を引き下げること

21 岡 V3で世界体操代表



体操のNHK杯男子個人総合は、岡慎之助が逆転で3連覇し、世界選手権代表に決まった。

22 がん薬物療法の専門医増

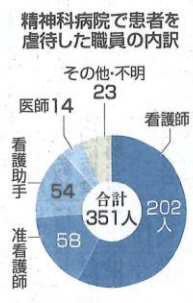
四半世紀で大きな進歩を遂げた、がんの薬物療法。専門医は40倍近くに増加し、鳥根県内でも、診療連携拠点病院などで治療に当たっている。

23 応急仮設 災害時実効性に懸念

鳥根県内の自治体が選定した応急仮設住宅の建設候補用地。土砂災害

精神科病院患者虐待260件

全国の精神科病院で看護師や医師ら職員による患者への虐待が2024年度に260件あったことが17日まで、厚生労働省のまとめで分かった。



精神科病院で患者を虐待した職員の内訳

看護師最多、氷山の一角か

通報義務化の24年度

厚労省が法改正前の15、19年度の5年間についてまとめた調査では、自治体が把握した精神科医療機関での虐待疑い事例は72件で、大幅に顕在化した格好だ。

調査し、虐待と認定したの19年度は5870件で、虐待の認定件数が最も多かったのは大阪府の25件。通報は東京都が702件で最多だった。

「複数の看護職がほぼ間違いなく虐待していた。東京都内の精神科病院に昨年まで動いてきた男性看護士によると、現場で虐待疑いがあった場合も看過されていた」という。

「見て見ぬふり」病院が隠蔽も



「複数の看護職がほぼ間違いなく虐待していた。東京都内の精神科病院に昨年まで動いてきた男性看護士によると、現場で虐待疑いがあった場合も看過されていた」という。

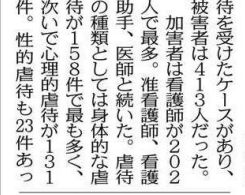
精神科病院虐待260件

24年度 加害者の6割看護士

全国の精神科病院で看護師や医師ら職員による患者への虐待が2024年度に260件あったことが、厚生労働省のまとめで分かった。

19年度の5年間についてまとめた調査では、自治体が把握した精神科医療機関での虐待疑い事例は72件で、大幅に顕在化した格好だ。

調査し、虐待と認定したの19年度は5870件で、虐待の認定件数が最も多かったのは大阪府の25件。通報は東京都が702件で最多だった。



精神科病院で患者を虐待した職員の内訳

「複数の看護職がほぼ間違いなく虐待していた。東京都内の精神科病院に昨年まで動いてきた男性看護士によると、現場で虐待疑いがあった場合も看過されていた」という。

厚労省が法改正前の15、19年度の5年間についてまとめた調査では、自治体が把握した精神科医療機関での虐待疑い事例は72件で、大幅に顕在化した格好だ。

閉鎖環境「みんな見ぬふり」

精神科病院での虐待を巡っては、通報義務があるのに病院で虐待疑いがあった場合も看過されていたケースがあった。「みんな見て見ぬふりをしてい

自治体認定「氷山の一角」



東京都内の精神科病院に昨年まで動いていた男性看護士によると、現場で虐待疑いがあった場合も看過されていた」という。

「複数の看護職がほぼ間違いなく虐待していた。東京都内の精神科病院に昨年まで動いてきた男性看護士によると、現場で虐待疑いがあった場合も看過されていた」という。

身体拘束や隔離 国際的に件数突出

精神科病院では、症状が激しくなった際に患者が暴れるといった場合に、胴体と手足をベッドに固定したり、外側から錠錠した部屋に隔離したりすることがある。切迫性や安全性などの要件を満たした際に行われるが、「安易に行われたり、言うことを聞かない患者への制裁に使われたりしている」との指摘が絶えない。

24年度の都道府県・政令指定都市ごとの虐待通報の件数を見ると、

東京新聞パートナーズ 記念品プレゼントLINEで応募